

## 門司麦酒煉瓦館の新たな活用策について（優先交渉権者の決定）

北九州市門司麦酒煉瓦館等の新たな活用策について、公募型プロポーザルを実施した結果、以下のとおり優先交渉権者を決定しました。

令和7年7月の供用開始を目指し、優先交渉権者と提案内容の実現に向けた協議を進めてまいります。

### 1 優先交渉権者の決定

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 企業名   | 株式会社スピナ                                 |
| (2) コンセプト | 『人と人が繋がり、共に紡ぐ交流拠点』                      |
| (3) 提案内容  |   |
| 門司麦酒煉瓦館   | ：フォトスタジオ、市民ギャラリー<br>クリエイターや若者が集う文化交流の拠点 |
| 駐車場エリア    | ：コーヒーショップ(ドライブスルー対応)<br>キッチンカー          |
| (4) 事業費   | 約1億8,600万円                              |

### 2 事業イメージ



### 3 審査状況

(1) 応募事業者数 4社

(2) 各社得点及び提案内容

事業者名(得点)	提案内容
株式会社スピナ (375点)	※詳細は前ページのとおり
B社 (370点)	門司麦酒煉瓦館：コミュニティスペース及び企画展示スペース 駐車場エリア：ファストフード店を新設
C社 (275点)	門司麦酒煉瓦館：フィットネススタジオ 駐車場エリア：フィットネスジムを新設
D社 (336点)	門司麦酒煉瓦館：コミュニティセンター 駐車場エリア：コンテナを用いた飲食店舗、シェアカー、 レンタルサイクル

(3) 優先交渉権者が評価されたポイント

- ・歴史、文化といった場所性を踏まえており、事業コンセプトを評価
- ・建物について、様々な人に幅広く使ってもらえる
- ・事業の安定性と収益性のバランスがよい
- ・風景として全体の調和がとれている

[意見]

- ・安全性を評価し屋根装飾の補修をしっかりと行ってほしい
- ・エリアへの利益還元而努力してほしい
- ・地元の皆さんに寄り添う運営をお願いしたい

### 4 今後の予定

- 令和6年11月 契約に向けた協議開始  
12月 門司麦酒煉瓦館を普通財産化する条例改正議案を  
12月議会定例会に提出
- 令和7年 4月 優先交渉権者との貸借契約締結  
門司麦酒煉瓦館の改修、駐車場エリアの店舗の新築工事に着手  
7月 門司麦酒煉瓦館の供用開始予定  
10月 駐車場エリアの店舗の供用開始予定

<問い合わせ先>

都市戦略局都市再生企画課

担当：正野（課長）、赤尾（係長） 電話：093-582-2502